

カトリック仙台司教区・ **カリタスジャパン** 東日本大震災救援・復興活動ニュースレター

発行人：平賀徹夫 編集：小松史朗
〒980-0014 仙台市青葉区本町1-2-12
カトリック仙台司教区事務局
Tel.022-222-7371 Fax022-222-7378
1) 義援金振替口座:02260-9-2305
名義:カトリック仙台司教区本部事務局
2) 支援金振替口座:00170-5-95979
名義:カリタスジャパン

今回は、1月14日で開所2周年を迎えたカリタス大船渡ベースの開所2周年イベントと、カリタス米川ベースの仲介を得てカリタスジャパンが支援した南三陸町の入谷と戸倉の2カ所のデイサービスセンターのうち、完成が心待ちにされていた戸倉デイサービスセンターの開所式が1月24日に行われましたので、その様子をお伝えします。(入谷デイサービスセンターは、2013年3月24日開所 ※ニュースレター第38号掲載)
また、震災から丸3年を迎えるにあたりカレンダーを作成いたしましたので、ご紹介させていただきます。

大船渡ベース 2周年

カリタス大船渡ベース 深堀 崇

2012年1月14日に大船渡ベースは開所しました。大船渡の地で長く被災された方に寄り添っていくために、自宅再建が可能な地である現在の土地にベースを建設しました。この地域の人々のコミュニケーションスペースになり、ボランティアが安心して活動へ向かうことのできる場所として建ち上げました。

ベースが開所してから2年、はじめは近隣の方との関係作りから始まりました。毎朝の挨拶など積極的に関わることにより、少しずつベースのことを理解していただけたように思います。はじめは、何か怪しいものが来たのではないかと疑いの目を向けられることもありましたが、2年経つとそれもなくなってきました。ベースを選挙の投票所として使用していただいたことが、疑いの目がなくなった大きなきっかけだったと思います。

ベースの開所2周年を記念して、2014年1月13日に地域の方をお招きして、お祝いをしました。3つのプログラムに分けて地域の方々に楽しんでいただけるよう準備しました。

1つ目のプログラムは、教会での開所2周年をお祝いしてのごミサです。大阪教区から松浦司教様をはじめ、松村神父様、春名神父様の3名の神父様方に来ていただき、教会の方と共にごミサに参加することが出来ました。



2つ目のプログラムは、2年間の活動写真から37枚を選び、ベース内に飾り、今までの活動紹介を兼ねた写真展示会と軽食を準備して茶話会を行いました。地域全体に声をかけてベースに来ていただきました。仮設の集会所でのお茶会では出会えない人たちも来られて、多くの人にベースの活動を知っていただける機会となりました。「こんなこともしてたんだ～」とベースの別の面での活動を知っていただきました。また、瓦礫撤去や泥出しの写真を見て3.11直後のことを話してくださる方もいらっしゃいました。



3つ目のプログラムは、活動を通して連携している団体やお世話になっている個人をベースにお招きして、鍋パーティーを行いました。地区の代表者や仮設商店街の人など今までお世話になっている方々に来ていただき、感謝の気持ちをお伝えすることが出来ました。ベースと個々でつながっている方々が、会食を通して横のつながりも広がっていただくことが出来たと思います。

ベースが今後、3年・4年と続いていく中で、地域とのかかわりや地域にどれだけ受け入れられるかは大切なことだと思います。様々な活動を通して、より大きな信頼関係を築いていくことができればと思います。



全ベース会議開催

1月22日(水)、カトリック元寺小路教会にて13回目となる全ベース会議が行われました。各ベースの現状と今後の活動について報告が行われ、その後「お茶っこのあり方、新たな活動の可能性について」という議題について意見交換を行いました。それぞれのベースで日々忙しく活動しているスタッフにとって、この会議は、有意義な情報交換の場であり、スタッフ同士の良い交流の場にもなっています。

今後も、2ヶ月に1度、継続して開催していく予定です。



全ベース会議の様子

